

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区　名	港区
学 校 名	大阪市立磯路小学校
学校長名	糸井 利則

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・磯路小学校では、第6学年 39名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

全国平均を1とすると、本校は、国語科1.03、算数科0.99、理科0.93という結果でした。国語科に関しては、平成27年度調査結果の0.78から年々上がっており、今年度は全国平均を上回りました。また、算数科については、昨年度は0.96、今年度は0.99と全国平均に迫る結果となっています。理科については、全国平均に迫ってきているものの、まだ課題は残っています。平均無解答率に関しては、国語科では、全国平均5.7に対し、本校では4.0、算数科では、全国平均3.5に対し、本校では3.4となっており、どちらの教科においても無解答率が全国平均より下回っているのは特筆すべきことです。このことからも、「あきらめず最後まで取り組む」姿勢が身につきつつあると考えます。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】結果を分析すると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「書くこと」については、全国平均、大阪市平均を上回りました。特に、「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関しては、全国平均を7.4ポイント上回りました。漢字、敬語に関する理解が定着しているといえます。また、「書くこと」に関しては、全国平均を6.6ポイント上回っています。本校では、「書くこと」を研究の重点として取り組んでおり、その成果が顕著に表れてきているといえます。令和2年度からは、全児童文集『磯路の子』を発刊する取り組みも行っており、その取り組みも成果の一つだと考えられます。

【算数】結果を分析すると、「数と計算」「データの活用」で、全国平均、大阪市平均を上回りました。昨年度と比較しても、大きな伸びが見られます。「図形」「変化と関係」の分野については、課題が見られますので改善を図っていきます。

【理科】結果を分析すると、「エネルギー」の分野では、大阪市平均を上回っているものの、「粒子」「生命」「地球」の分野では、大阪市平均、全国平均を下回っています。今後、改善を図っていきます。

学力向上に関して、国語科については、定期的に校内研修会を開き、全員で教材分析を行うなかで、「主体的・対話的で深い学び」を推進していくことができるよう取り組んでいます。また、算数科については「学力推進事業」により大阪市教育センターから指導員に授業参観、指導等を行っていただくことで、教員の指導力向上に努めています。今後も、考える時間の確保、友だちとの話し合い、学び合いの場を多くもつようにしていきます。

質問紙調査より

2「就寝時刻」3「起床時刻」については、肯定的に答える児童の割合が大阪市、全国平均を上回っており、規則正しい生活が身についているといえます。また、7「自分にはよいところがあると思いますか」の項目において、肯定的に答える児童の割合が9割を超えており、大阪市、全国平均を大きく上回っています。さらに、8「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の項目においても肯定的に答える児童の割合が9割を超えていていることから、自己肯定感が高まっていることがわかります。これも、家庭・地域・学校でのあたたかい声掛けや見守りの表れだと考えられます。また、学習に関する質問項目においても、肯定的に答える児童の割合が、大阪市、全国平均を上回っているものが多くあります。学習することについての価値を見出し、主体的な学びをすすめることができていることがうかがえます。今後も、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業を継続してすすめていくことで、友だちと共に学び合い、高め合っていく場を積み重ねていきます。

今後の取組(アクションプラン)

国語科においては、今後も研究の重点となる「書くこと」を中心として指導をすすめていくとともに、基礎・基本となる力を育成していきます。そのために、あらゆる教科で必要となる「語彙力」を身に着けていく取り組みを行っていきます。まず、一つ目の取り組みとして、令和2年度から取り組んでいる「五色百人一首」を各学級や学校全体で取り組む機会を多くもち、古から伝わる日本特有の言葉の美しさに触れるようにしてます。今年度は、地域はぐくみネット主催で磯路小学校五色百人一首大会を開催予定です。（令和4年12月17日）二つ目に、『声に出して読みたい日本語』をもとに、今年度、『磯路小学校暗唱詩文集』を作成しました、数々の名文を暗唱し、言葉を習得する機会をもつようにしています。また、算数科においては、引き続き、大阪市教育センターから指導員に来ていただき、授業参観を通して、授業改善に努めています。さらに、子どもたちのよさをより伸ばしていくことができるよう、教職員間での児童理解の場を多くもち、学校全体で、子どもたちの成長を見守っていきます。

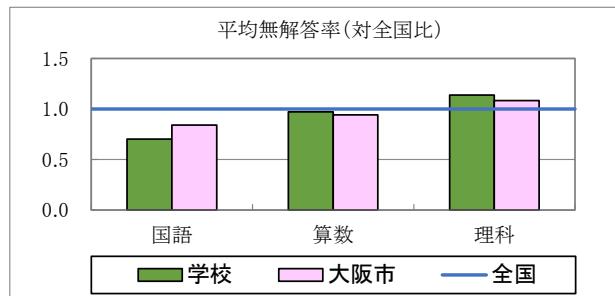
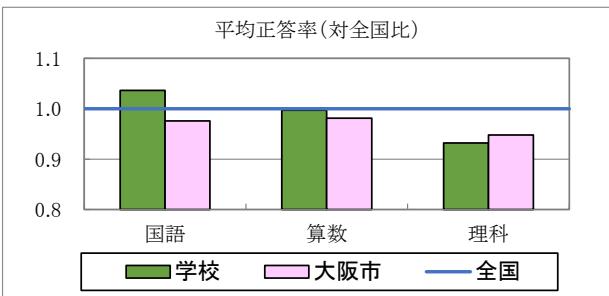
【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	68.0	63.0	59.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3

平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	4.0	3.4	4.1
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6



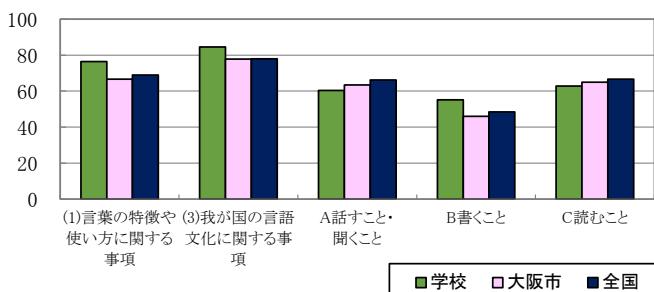
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	5	76.4	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	84.6	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	60.3	63.4	66.2
B 書くこと	2	55.1	46.0	48.5
C 読むこと	4	62.8	65.0	66.6

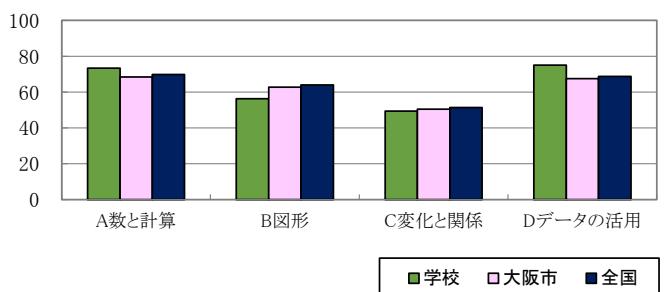
【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	73.3	68.4	69.8
B 図形	4	56.3	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	49.4	50.5	51.3
D データの活用	3	75.0	67.5	68.7

国語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)

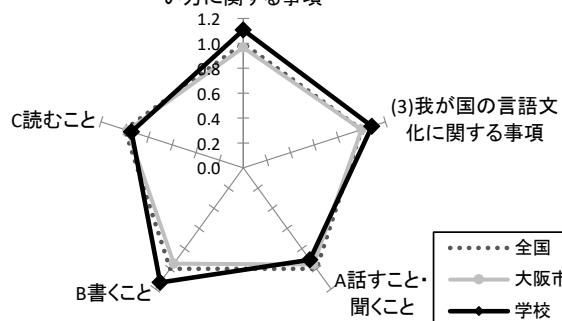


算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



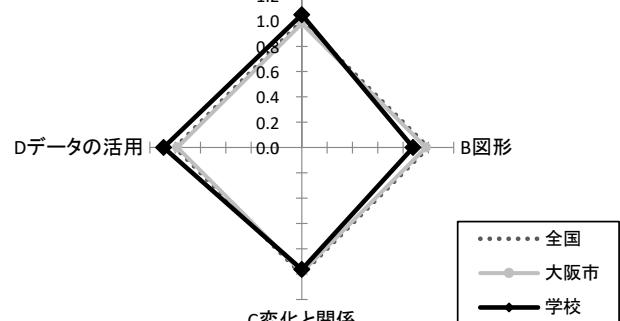
国語 領域別正答率(対全国比)

(1)言葉の特徴や使い方に関する事項



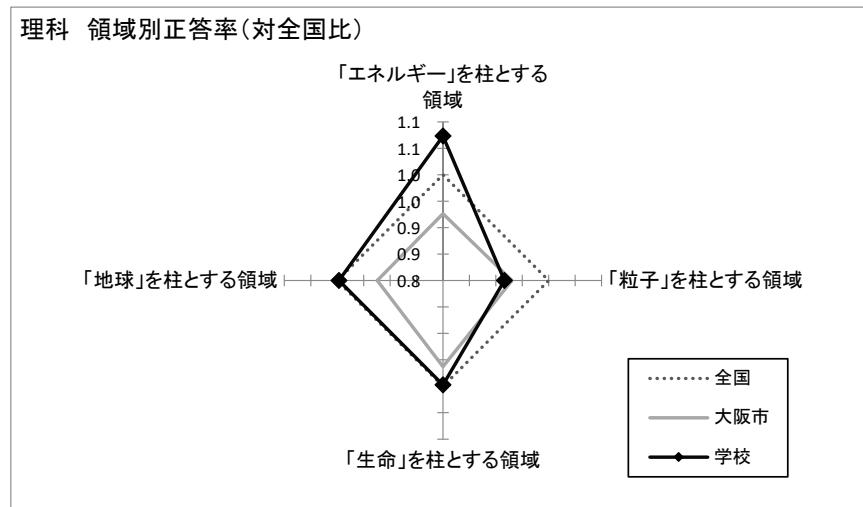
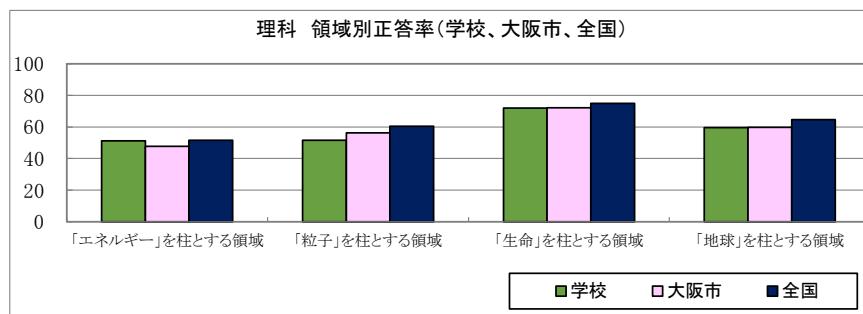
算数 領域別正答率(対全国比)

A数と計算



【 理科 】

学習指導要領の区分・領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
A区 分	「エネルギー」を柱とする領域	4	51.3	47.8	51.6
	「粒子」を柱とする領域	5	51.5	56.2	60.4
B区 分	「生命」を柱とする領域	5	72.0	72.2	75.0
	「地球」を柱とする領域	5	59.5	59.7	64.6



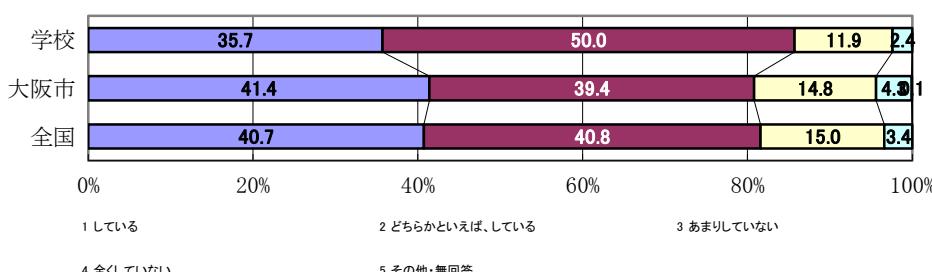
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

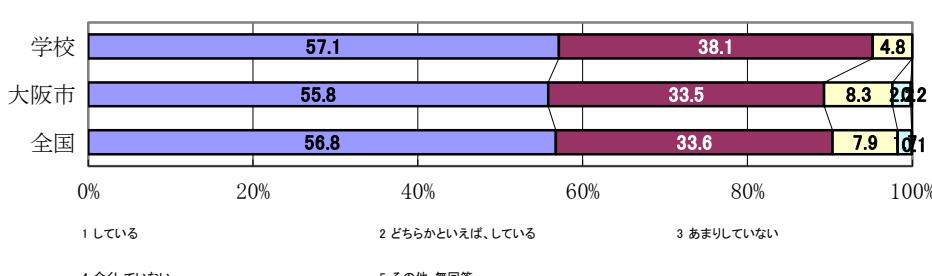
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



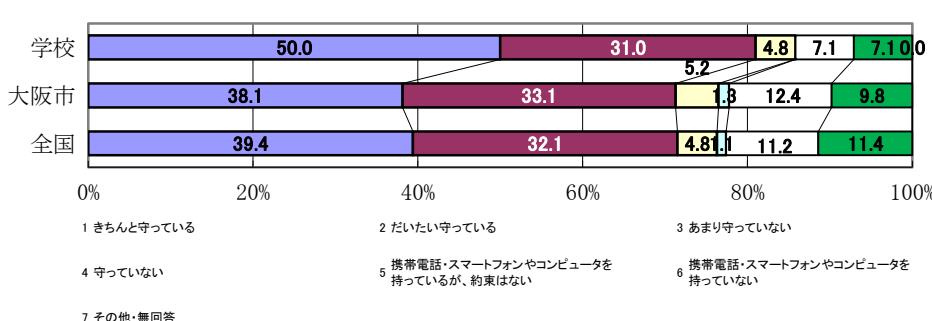
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



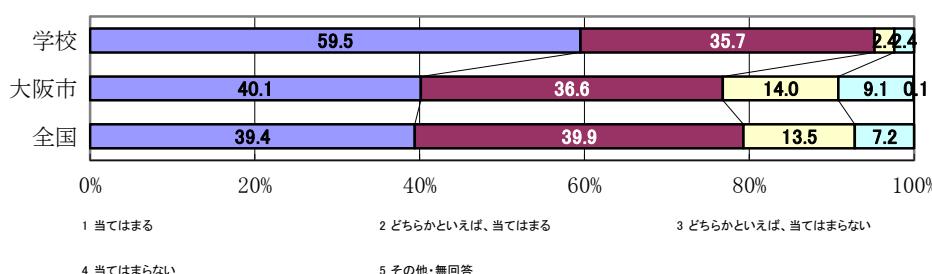
4

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人の人と約束したことを守っていますか



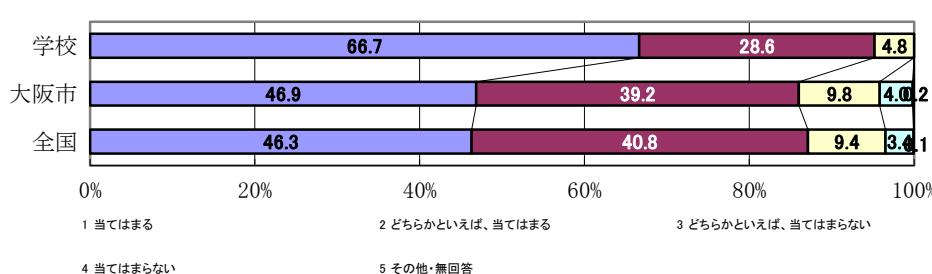
7

自分には、よいところがあると思いますか



8

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



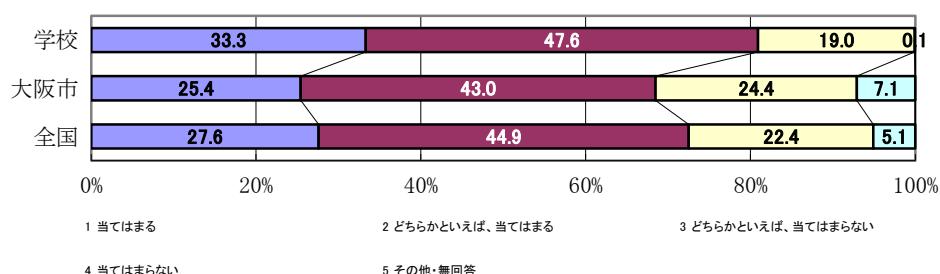
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

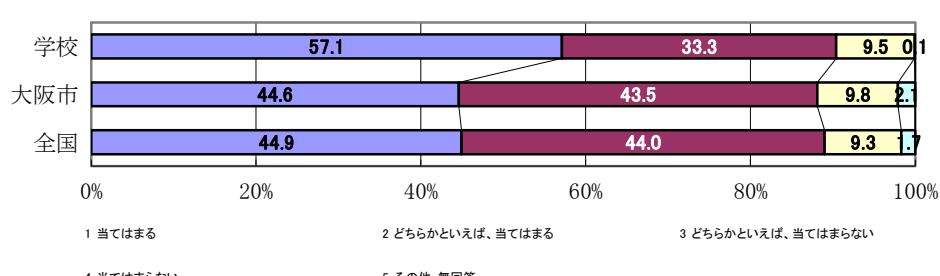
11

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか



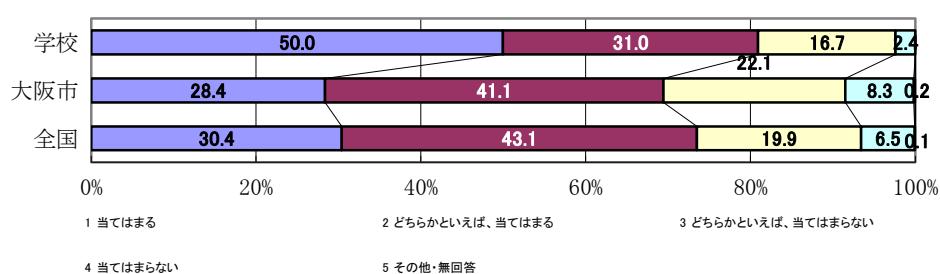
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



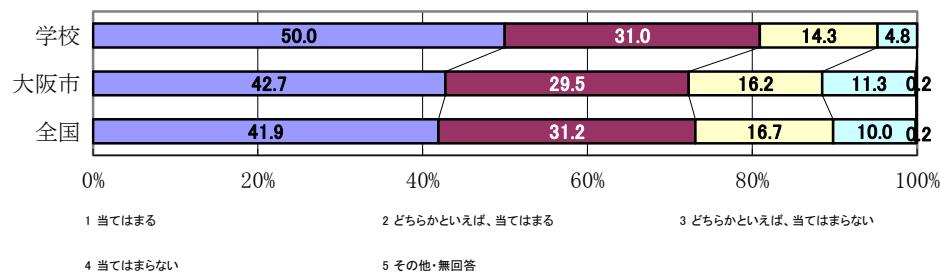
17

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



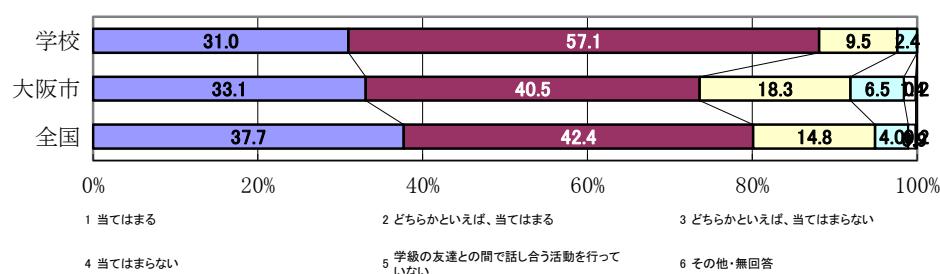
26

読書は好きですか



43

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



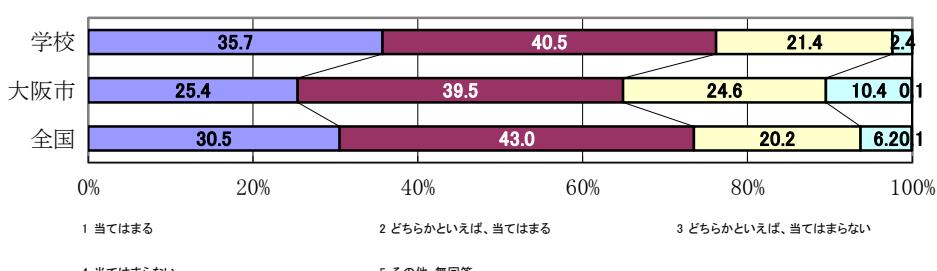
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

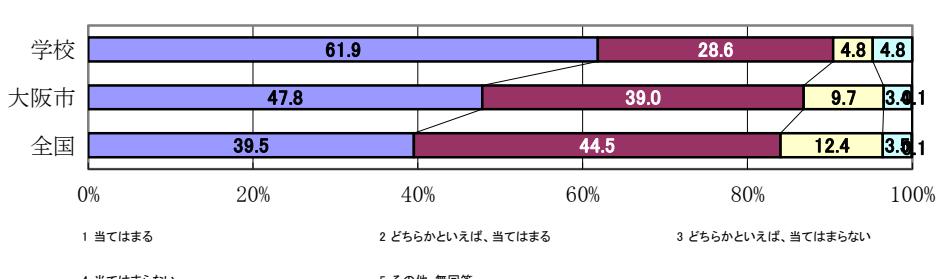
46

あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



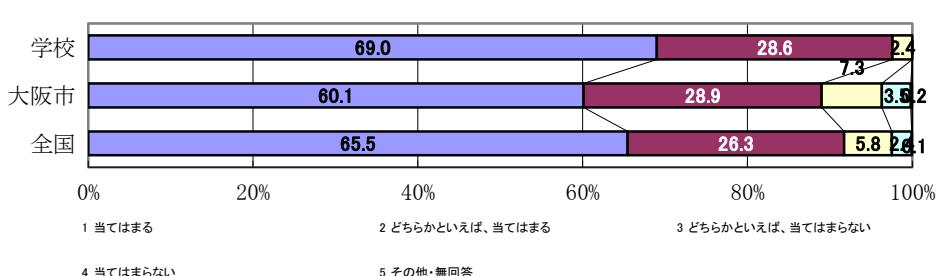
51

国語の授業の内容はよく分かれていますか



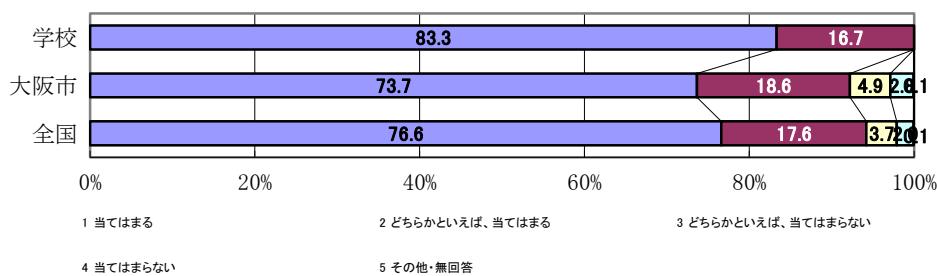
52

国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



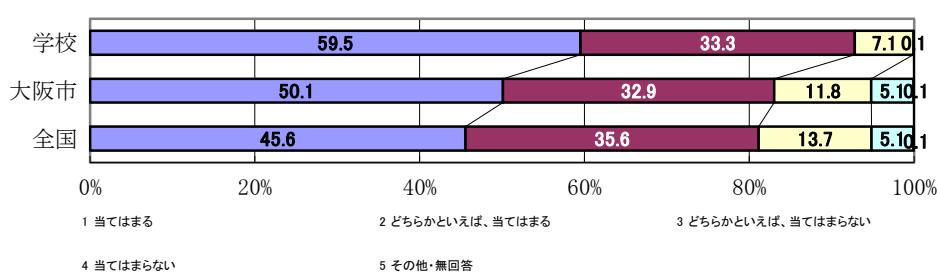
54

算数の勉強は大切だと思いますか



55

算数の授業の内容はよく分かれていますか



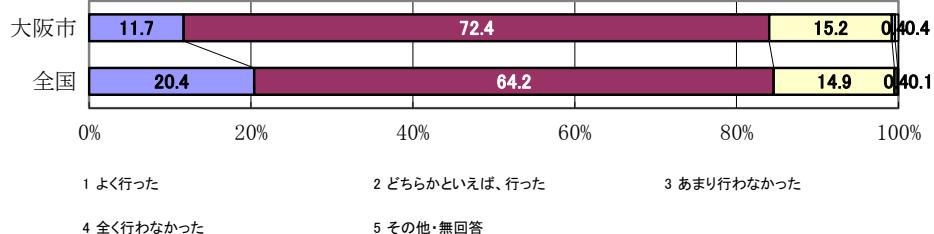
学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項
8

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

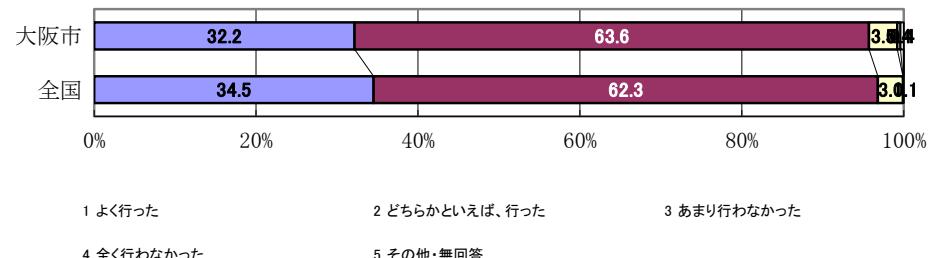
学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
28

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか

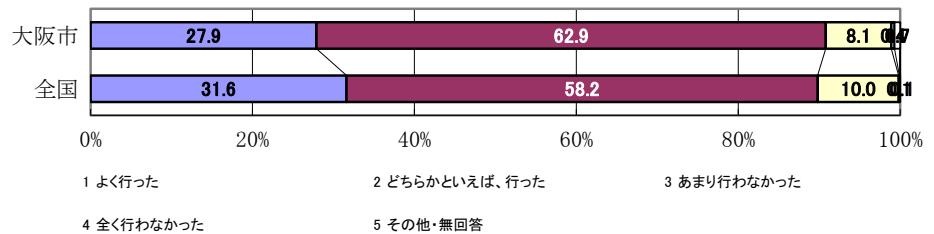
学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
29

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

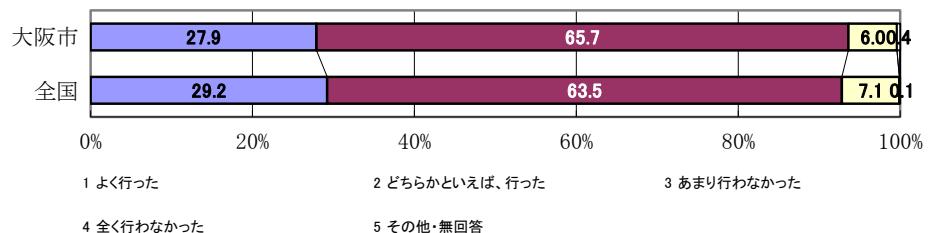
学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
41

調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして書いたり、書き表し方を工夫したりする授業を行いましたか

学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
66

児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

学校 「毎日持ち帰って、毎日利用させている」を選択

